



## 閉校に向けて

両併小学校の校長室前に、「閉校まであと〇か月」と書いた紙を掲示しています。今は、「あと13か月」です。

閉校実行委員会も立ち上がり、「記念碑」「記念誌」「記念式典」の各部会のそれぞれの準備が進んでいます。

保護者、地域の皆様には、閉校に向け本当にお世話になります。学校のために、閉校に向けて、様々なご協力をいただいていることに心より感謝申し上げます。

「あおぼずくNo.22」のお便りといっしょに「卒業写真」提供のお願いをしています。写真がございましたら、学校までよろしくお願ひします。現在、昭和61年と平成7, 12, 24, 25, 26年が見つかりました。ありがとうございました。この紙面の裏に閉校実行委員会の組織図を載せていますので、どうぞご覧ください。

## おめでとう！

「熊本県小学校教育研究会国語部会」  
児童文集「ゆめ」

最優秀賞

4年 足立 瑞月

優秀賞

2年 後藤 悠真

奨励賞

2年 永野 愛花 足立 安澄

3年 後藤 菜摘 田尻 翔太郎

4年 三浦 咲良 宮田 翔真

5年 矢尾板 湊

6年 下田 煌大

## ありがとうございます。

両併小学校のホームページをご覧になられた方から心温まるメールが届きましたのでご紹介いたします。

ホームページを楽しく見せていただきました。

一年後に閉校とは少し残念ですが、両併の気風は生き続けることと思います。

学校も充実している様子が分かりました。

先生方と地域の皆様の熱意の表れだと思ひます。

児童も明るく素直で、前向きなことが分かります。

あと一年ですが、これまで以上に充実した学校教育と地域振興を希望しています。

皆様のご健康をお祈りいたします。

七月二十七日  
みんなでキャンプに行きました。夜、テントのそばで、たくが、

「セミのよう虫がいるよ。」  
と言ったので見に行きました。土の中から出てきたよう虫は、とう明ですこし白っぽかったです。二人で、

「がんばれ。」  
と言って、しばらくの間、見ていました。六本の足の先にあるつめみたいところをひっかけてちよつとずつ上にすすんでいました。体はやわらかそうなのに木をのぼれるなんてすごいなあと思ひました。

夜ごはんを食べているとき、ばあちゃんにたくが、

「セミのよう虫がいたよ。」  
と言ったら、ばあちゃんも、

「明日の朝には、セミになっているよ。」  
と教えてくれました。

朝になって、もう一回木を見たら、よう虫はもういなくて、セミのぬけがらが下におちていました。六こもありました。木にも四つぬけがらがついていました。さわってみたらまだやわらかかったです。じょうたるうが、

「もつと見つけてあそぼう。」  
と言ったので、木のまわりを見に行きました。六本ぐらい見えていくと、十七こもぬけがらが見つけられました。よわっているセミもいました。たくが、

「ふまれたらかわいそうだから草むらにおいておこう。」  
と言ったので、ぼくがセミをおいて、じょうたるうと、まわりに石をおきました。さいごに、まわりにある石の上に大きい石をのせて、ふたにしました。

セミのよう虫がいたよ  
二年 ごとう ゆうま

最優秀賞の瑞月さんと優秀賞の悠真さんの作品は、今回と次回に分けてご紹介します。

## なわとび大会

2月13日(木)に「なわとび大会」を実施しました。応援もありがとうございました。

この日を目指し、朝から、そして休み時間も、それぞれに一生懸命練習をしました。(軽やかに跳ぶ子どもたちがうらやましいですねえ...)

両併小学校では、歴代の記録を残していますが、新記録も出ました！おめでとう！

5年 後藤 壺心 【前跳び 410回】  
矢尾板 湊 【後ろ跳び 398回】  
本田 悠真 【後ろあや跳び 230回】

共通  
5年 後藤 壺心 【二重跳び 210回】  
6年 佐渡 成泰 【はやぶさ 155回】

